

被仰出候畢此借申さる、車の主は何の公家迄の御事に候哉、猶巨細被仰出度候、
〔江家次第六月〕御禊茂賀前驅定○中

同出車騎馬等定○中
略

定文體

可被出禊祭兩日檳榔毛車六兩事

源大納言家

右衛門督家

新中納言家

藤中納言家

右大辨家

宰相中將家

車副各六人可著冠褐衣袴
布帶從院可受

年月日

〔源氏物語〕齋宮は、十四にぞ成給ひける。中いで給ふをまちたてまつるとて、八省にたてつけたる。いだし車どもの袖口色あひも、目なれぬさまに、心にくきけしきなれば、殿上人ども、私の別れを惜むおほかり。

〔類聚雜要抄〕三五節雜事内大臣〔藤原忠通〕令五節進給定文略

一出車

金作檳榔毛一兩　檳榔毛五兩　綱代二兩

行事宗國朝臣　盛經朝臣○中